

20年度「あだち区民大学塾」15講座成功裡に終了！！

平成20年度の「あだち区民大学塾」は、計画された15講座を成功裡に遂行することができました。応募者数も増加しており、関係された皆さんの精力的な活動と区民の「あだち区民大学塾」に対する認識の向上があったことによるものと思われます。

「あだち区民大学塾」は「楽学の会」の中軸事業です。21年度も、皆さんの知恵を結集し、ますます進展させましょう。以下、20年度の講座開催実績を示します。

講座名	講師名	開催日	応募者数	延受講者数
新・話し方講座	船田君子氏 後庵正治氏	4/9・16・23	65	137
只者でないリーダーたち	佐藤安弘氏	4/10・17・24	51	93
プロの編集者から学ぶ 自分史入門	外山義也氏	5/23・30・6/6	31	74
今こそ『論語』との再会を	須藤明実氏	6/11・18・25	45	108
実録「鬼平」講座	佐々木明氏	6/28・7/5・12・19	52	92
実録「鬼平」講座パート2		9/27・10/4・11・18	32	128
外国人のための日本語講座	小川美紀氏	7/2・9・16	7	17
みんなで考えよう、地球のことを！	小林 徹氏	7/29	49	49
伝統芸能・能楽と能面文化	荒昌二郎氏 大熊蘆蔭氏	8/27・9/3・10	36	81
藍水と江戸の科学者・技術者たち	石渡博明氏	9/22・29・10/6	28	63
薩摩琵琶 de 「平家物語」	櫻井亜木子氏	10/3・17・24	76	176
ザ・歌舞伎	安江武夫氏	10/21・28・11/4	28	64
あだち区民大学塾フォーラム	鈴木章生氏、荒 昌二郎氏、櫛原 文夫氏、早坂津 夜子氏	10/31	58	55
おくのほそ道の旅を楽しむ	櫛原文夫氏	11/7・14	38	77
もっと知りたい宮澤賢治の世界	赤田秀子氏	12/3・10・17	38	93
歌からはじまるもう一つの世界	近藤直子氏	2/21・28	51	77



平成21年度あだち区民大学塾第1ステージ

講座開催案内

講座名	講師名	開催日時
外国人のための日本語講座 ～やさしい日本語のべんきょう～	小川 美紀 氏 拓殖大学日本語教育研究所講師	4/22、5/13、20 各(水)PM7時～9時
藤沢周平の世界 ～市井小説・時代小説を読む～	中島 勝正 氏 税理士、不動産鑑定士、中小企業診断士	5/16、23、30 各(土)AM10時～12時

上記講座が開催されます。会員の皆さん、協力し成功させましょう。

大学塾講座運営スタッフへの参加をお待ちします。

申込先:事務局 電話・FAX 03-5813-3759 平日1時～5時

E-Mail: takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp (ボランティア活動推進部 江川武男)

Kkaneko1943@msn.com (ボランティア活動推進部 金子勝治)

あだち区民大学塾講座実施報告

「歌からはじまるもう一つの世界」を終えて今年度最終講座として2月21日、28日「歌からはじまるもう一つの世界」パートを近藤直子講師により実施した。

机を片付けた会場で、エクササイズを中心に姿勢と呼吸から発声へと声の仕組みを解明した。

『講師は指導者として素晴らしい実績の持ち主で、理論と実践に基づいた講義は受講者に共感をもたらし、生活の中で歌うことの素晴らしさを考えるきっかけになった』とチーフの今野さん。

「歌いたい」ニーズと、足立区での講師のたゆまぬ活動の認知度がたくさんの受講者を招いたものだろう。受講者45名(応募51名)、スタッフは準備から含めると20余名が関わった。区民大学塾はこうして講座を創っているんですね。(木島叔子)



受託講座実施報告

首都災害・心構えとその対策

講座は3月3日、10日、17日に開催されました。今回の講座の企画で注意したことは、受講者に分かり易い説明でした。地震の講座を実施した時に専門的なことが多いと分かりづらいと感じたからです。講師は専修大学大矢根淳教授、関東学院大学若松加寿江教授、出前講座の多い足立区災害対策課長高橋秀幸氏。3者の言葉で転倒家具を固定させること、できる範囲で早急に耐震補強することの大切さが分かりました。災害は必ず起こり、考えているマニュアルは通用しない。日頃から隣近所の触れ合いを大切にすべきと感じました。(安田善英)



生涯学習センター講座運営ボランティア報告

放送大学連携講座

「徒然草の世界」

～その新しさと魅力～

開催日 2月20日・27日(金曜日)

講師 島内裕子氏 放送大学准教授

この講座は2回にわたり、作者吉田兼好の歌人としての側面に注目し、1回目は和歌と肖像画を中心に学び、2回目は兼好の生き方について、先生の奥深い話により、わかりやすくまた楽しく聞くことが出来た。参加者も空き待ちがでるほどこの講座は人気が高く、これを機会にまた徒然草を読んでみたいと、感動を受けた講座であった。運営スタッフは6名、新人2名が慣れない受付をやり初日には、参加者にご迷惑をかけたことを反省の材料として今後の活動に生かしていきたいと思った。(星初代)



お茶の水女子大学連携講座

「古代史を彩る女性たち」

持統天皇、孝謙天皇、藤原彰子、歴史の表舞台で活躍し、波乱にとんだ人生を送った3人の女性達を語る講座が、お茶の水女子大学教授古瀬奈津子氏を講師にむかえ、3/7～3/21の3回にわたり午後2時より開催された。3人のなかでも百人一首でおなじみの、「春過ぎて夏来るらし白たへの・・・」この歌の詠み人持統天皇は、天皇位の継承を守るため多くの争いがあり息子を天皇にする前に亡くしてしまうなか、数々の律令制度の基や藤原京を創り、政治力、行動力を遺憾なく発揮した天皇だった。13才で結婚、58才で崩御(天皇としてはじめて火葬にされた)するまでの生涯は、波乱の人生であったと思う。今回配布された資料は、きれいなカラーでわかりやすく、保存しておきたい価値あるものと思った。(尾島美津江)



「平泉文化と浄土思想」文化講演会

国宝・中尊寺金色堂の仏像をはじめ平泉の文化財を紹介する特別展(世田谷美術館)と関連して、3月8日NHK共催の講演会が、大矢邦宣氏(盛岡大学教授)を迎えて開催された。500名を越える応募の中から当選した幸運な参加者が講堂を埋めつくした。

辺境東山道の奥の国 みちのくの成り立ち、寺院建立ブーム、金の中国貿易、戦乱に至る平安時代の貴族国家から武士の世への平泉の移り変わり、藤原清衡の中尊寺建立と文化による平和への悲願がユーモアを交えて楽しく熱く語られた。「偏見がある限り争いは絶えない」の言葉が心に残った。(相馬義人)



北海道立生涯学習推進センター様ご来訪

3月18日に、北海道立生涯学習推進センター・学習情報課長の広島孝氏が「大学塾の運営と、学習支援ボランティア団体の活動について調査・研究」の目的で来訪された。

先に申入れのあった内容に従い、代表ほか各部局長8名が対応。同氏から、当会の活動に感動、研修の成果を生かしたい旨の謝辞があった。

また、早速、感謝の言葉とともに「多くの示唆を得、学ばせて頂いたことを今後の当カレッジの企画運営や生涯学習推進の参考にさせていただきます」とのコメントのメールが広島課長より届いた。(緑川祥元)



学びの場 再発見！

今も賑う旧日光街道を前にして

梅田地域学習センター

梅田 7-33-1 03-3880-5322

[開館時間] 8:15 ~ 21:30

[休館日] 毎月第3月曜9月は別示、年末、年始

名称 Lソフィア。昭和62年12月婦人総合センターとして誕生。4階建て館内には梅田区民事務所、男女参画プラザ、消費者センター、U&Uクラブハウス、そして梅田地域学習センターが入っている多目的ビル。ビル正面には駐車場その前に小さな公園もある。駐輪所はビル北側と東側にあり、利用者の利便を図っている。これら全ての管理運営をやオキン商事が指定管理者として担当。

1月30日午後小雨の中訪問。公園の白梅は8分咲き、サザンカは心なしかやや萎れていて、季節の移ろいを感じさせられた花模様でもあった。当方の訪問メンバーは広報部石田、尾島、安藤と学習支援部田中桂子さんの4名。対応して下さったのは所長の今村明美氏。指定管理者になってから今まで管理運営に創意工夫を続け、熱心で細やかな神経を持っておられるお人である。面談報告の前に地域の変遷概要を調べてみた。



* 梅田地域地名の変遷は江戸時代武蔵国足立郡淵領梅田村・明治2年小菅県足立郡梅田村・明治時代6回地名変更・昭和3年東京府南足立郡梅田町大字梅田・昭和に3回改正があり昭和40年1月1日現在の足立区梅田1-8丁目となった。梅田4丁目明王院(赤不動)縁起によると治承二年(1178)六条判官源為義の三男義広が榎戸に一字を建て源家祈願所とした。弘安の頃ここに住み五世久広の寺院の傍らに天満宮を勧請し万徳山梅林寺と号し姓を梅田と改めた。その頃よりこのあたりを梅田村といった。

[施設として区民に伝えたいメッセージ]

Lソフィアを含めて看板を架け、街路樹も大きくなっているのを剪定をして、回りも綺麗にして、区民の認知度を上げ、誰でもが、講座などに参加してリピーターとなって欲しい。

[利用の仕方、楽しみ方、学習のポイント]

立地条件は良い。設備も体育館、大ホール、レクホール、会議室、学習室(4部屋)料理室、工作室、教養室等が揃っている。

会社など団体の会議室代わりに利用されるが、利用の中心は登録団体(文化系120、体育計30)であるが未だ利用できる余裕がある。利用率の多いのは体育館とレクホール。センター企画としての柱は 今月の料理 食育教室 梅田寄席 囲碁サロン 将棋

[最新情報・センターが目指すもの]

1. 75歳以上いきいきメイクアップ講座
2. 3月7、8日開催の梅田センターふれあいまつり(第12回目登録団体の活動成果発表の場、個人参加のフリーマーケットが50店出店の大人気)
3. 講座に企画内容を考慮して更に集客に務める。



第12回梅田センターふれあいまつり

「所長お薦めの周辺名所」

1. 梅田亀田公園
2. ベルモント公園
3. 明王院(赤不動)
4. 佐竹稻荷神社

ミニコミ誌 [かわらばんU] 毎月1200部発行。

梅田風土記は足立の歴史、人物、風土など多方面の記事満載で学習の指針になり謎解き探求心をそそられる。

[交通機関]

東武伊勢崎線、地下鉄日比谷線、梅島駅徒歩3分
(安藤記)

[参加者の感想]

このセンターは私も勉強の場として利用させていただいていますが、全体を見学したのは初めてでした。赤ちゃんから高齢者まで気持ち良く使用していただけるよう各部屋の掃除、フロア毎に自分の行き先が分かる案内版など所長さんの利用者への心配りを強く感じました。

(田中桂子)

みんなの 広 場

みんなの広場は、会員の憩いの場です。 毎号スペースを設けます。
自由気軽に、趣味、生活の知恵、心に残った言葉などを寄稿してください。
送付先は下記の相馬までお送りください。(300字以内)

FAX.03 - 3889 - 8202

E-mail: yoshi.soma@viola.ocn.ne.jp

賢治作品との出会い



「雨二モマケズ」で知られる宮沢賢治。童話、音楽、農民、科学などさまざまな顔を持った賢治に魅せられて、今でもグループ活動しています。作品を朗読し、自分なりに解説しています。

賢治の作品が多くの人に支持されているのはなぜか。例えば農民芸術概論の中で「世界がぜんたい幸福とならないうちは個人の幸福はあり得ない」という言葉を残している。いまは公害事件、いじめ問題など人間が人間の生活に苦しんでいる不安な時代。だから心に安らぎを与える賢治の作品に共感を持って賢治作品にうちこんでいる。今は2~3年に一度「銀河鉄道の夜」のモデルになった岩手軽便鉄道に乗り、花巻、盛岡の町を旅するのが楽しみです。(大藤久子)

運営委員会だより

平成21年3月度の運営委員会は3月2日に開催された。議事録をもとに報告する。

議事

1. 早坂代表からの報告及び提案
 - 1) 文化ボランティア全国フォーラム事務局会議(2月9日)報告。実施報告書の提出、収支決算報告による残金の返却・配分等について討議し、実行委員長に一任した。
 - 2) 区政策課協働推進室永井課長からの依頼「足立区で活躍するシニア」と題した記事掲載を承諾。
 - 3) 北海道立生涯学習センター・学習情報課長 広島孝氏が、「大学塾と学習支援ボランティアの活動についての調査研究」の目的で、3月18日来訪する。
 - 4) NPO法人「わいわい」から、設立10周年行事(3月15日)の案内があり、金子理事に出席を依頼した。
 - 5) 21年度の運営委員の推薦に当たり、22年度の理事改選を踏まえた人材選出を考慮して推薦してほしい旨の要請。
 - 6) 情報提供
「男たちのボランティア」の参加団体(NPO法人葛飾アクティブ)より、小冊子の提供と交流会の提案を受ける。
「あだちフォーラム21」よりバスツアーの案内。
2. 各部局提出資料を基に、20年度事業報告・21年度事業計画の内容を協議、事務局で取り纏めを行い4月運営委員会で最終確認し総会に備えることとした。
3. あだち区民大学塾
 - 1) 講座検討会議
3月2日に開催、詳細は議事録を参照。次回4月1日開催。
 - 2) 講座企画会議
2月19日に開催、詳細は議事録を参照。次回4月15日に開催。2月28日「歌からはじまるもう一つ

の世界」を終了。20年度計画の15講座の全てが終了した。

4. 各部局からの報告および提案

<学習支援部>

部会開催日:4月7日

受託講座「首都災害・心構えとその対策」3月3日、10日、17日、全3回開催。

<ボランティア活動推進部>(A-net 担当)

部会開催日:4月3日

月例会予定:4月28日。

4月以降の月例会開始時刻を30分繰り上げ18時30分からとしたい提案があり、4月から実施とした。

<広報部>

部会開催日:4月9日、23日、28日

ホームページは4月1日に更新予定。

<事務局>

部会開催日:4月8日、30日

20年度の決算を控え、立て替え金等清算の迅速処理に協力方の依頼。

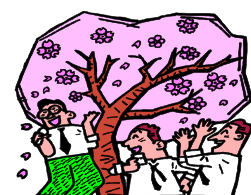
今年度と同様、21年度のボランティア保険手続きを3月31日に行う。

<その他>

「男たちのボランティア」結果報告

2月7日開催。参加213名(一般105名) 楽学の会ブース来訪者18名(うち入会2名の見込み)

木島叔子運営委員から辞任の申し出であり了承。(緑川祥元)



生涯学習センター ボランティア情報

Wanted: Volunteers!!

新規募集のご案内・会員の皆様へ

皆様におきましては益々ご清栄のこととお慶び申します。

さて、21年度から生涯学習センターの管理運営をヤオキン商事(株)・ジョンソンコントロールズ(株)の共同事業体でお受けすることとなりました。

講座事業等につきましては、今までのご実績に恥じない充実した企画・実施に努めてまいり所存であります。新年度につきましても、皆様の変わらぬご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

区民カレッジ

『家族ではじめよう！』

地域の自然体験と自然しらべ』

日時 5/15 18時30分～20時30分
活動時間 5/15 18時～21時頃まで
会場 生涯学習センター 研修室4
募集人数 3名程度(受付・案内等)
講座担当者 鈴木・鳥塚

地域課題学習

『人間力再発見・自主制作映画上映と

区民コミュニティカフェ』

日時 5/22 18時30分～20時30分
活動時間 5/22 18時～21時頃まで
会場 生涯学習センター 研修室5
募集人数 2名程度(受付・案内等)
講座担当者 鈴木・田中

 新しい自分との出会いを求めて.....

LET'S ENJOY VOLUNTEER ACTIVITY! 

申し込み方法

生涯学習センターに直接、電話・eメールなどでお申し込みください。その際は、「運営ボランティア申込み」とお申し出ください。

Tel: 5813 - 3730 Fax: 3870-8407

申込電話番号が上記へ変更になりました。

gs@kousya.jp

又は「楽学の会」のホームページからも申し込みます。<http://gakugaku.web.infoseek.co.jp/>

申し込み締切日

「自然体験」 4月30日(木)

「人間力再発見」 4月30日(木)

楽学インフォメーション 会合のお知らせ

運営委員会

4月1日(水) 午後3時～5時 ワークルーム
月例会

4月28日(火) 午後6時半～8時半 研修室4

***注意：開始時刻は午後6時半に変更です。**

学習支援部

4月7日(火) 午後6時～8時 ワークルーム
ボランティア活動推進部

4月3日(金) 午後2時～4時 ワークルーム
広報部

4月9日(木) 午後3時～5時 ワークルーム

4月23日(木) 午後3時～5時 ワークルーム

4月28日(火) 午後3時～5時 ワークルーム
事務局

4月8日(水) 午後2時～4時 ワークルーム

4月30日(木) 午後2時～4時 ワークルーム

大学塾講座検討会議

4月1日(水) 午後1時半～3時 研修室1

大学塾企画会議

4月15日(水) 午後1時半～3時 研修室5

ホームページ企画会議

4月は末の更新作業とします。

4月月例会のお知らせ

4月28日(火) 午後6時30分より8時30分
テーマ「新年度に向けて・・・」教育委員会予定
多数の参加をお待ちしています。

なお、2月月例会の報告は紙面の都合で、次号141号に掲載します。

お問い合わせ&ご意見等

「楽学の会」の運営に関するお問合せ

事務局 緑川祥元 電話：03-3898-7753

E-Mail：midorikawa@cap.ocn.ne.jp

ホームページに関するご意見・ご提案

広報部 田中国弘 電話：03-3856-9290

E-Mail：ku-tanaka@asahi.email.ne.jp

編集後記

140号は6ページにて発行することが決定していたが記事がたくさんあり、制作担当としても取捨選択で悩んだが何とかなると安心している。

来号は新年度、更なる気持で部員一同がんばりたい。皆様の御協力の程よろしく。

(石田佳久)